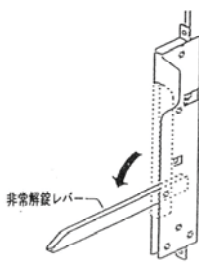
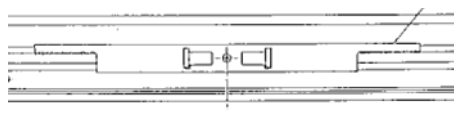
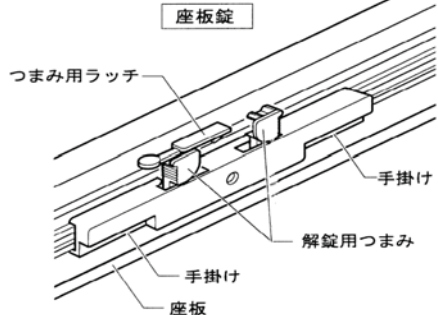
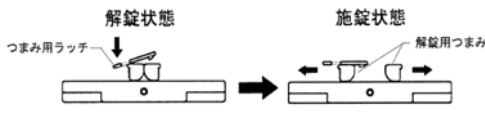
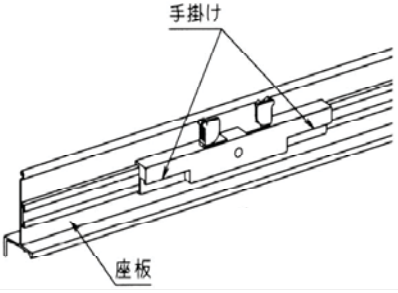
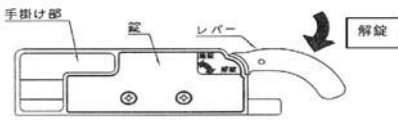


年代(目安)	機種	錠形状	停電時操作方法
H7年～	小型窓シャッター: 座板錠の無いタイプ	錠は無し	<p>室内から見て右側のガイドレール内のレバーを水平になるまで倒してください。(カチンと音がするまで。) 次にシャッターの手かけをゆっくり引きあげてください。</p> 
	小型窓シャッター: 座板錠があるタイプ	<p>座板錠</p> 	<p>◆ 開放する場合 座板錠が解錠状態になっていることを確認して、両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き上げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p> <p>◆ 閉鎖する場合 両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き下げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p>
H13年～	2型小型窓シャッター: つまみ用ラッチ付き座板錠タイプ	<p>座板錠</p> 	<p>◆ 開放する場合 座板錠が解錠状態になっていることを確認して、両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き上げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p> <p>◆ 閉鎖する場合 両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き下げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p> 
	2型小型窓シャッター: つまみ用ラッチ無し座板錠タイプ	<p>手掛け</p> 	<p>◆ 開放する場合 座板錠が解錠状態になっていることを確認して、両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き上げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p> <p>◆ 閉鎖する場合 両手を手掛けに掛けて、ゆっくりと引き下げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p>
H19年～	3型小型窓シャッター	<p>操作レバーを下まで下げると解錠します。 ※シャッターの開閉操作をする時は、必ず解錠状態にしてください。</p> 	<p>◆ 開放する場合 錠が解錠状態になっていることを確認して、手掛け部をゆっくりと引き上げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p> <p>◆ 閉鎖する場合 手掛け部をゆっくりと引き下げてください。 ※10～20kgf程度で操作可能です。 (シャッターのサイズにより異なります)</p>

● 非常時におけるシャッター開放装置について



警告 ・操作の前に下記の事項をかならず守って ・ください。

- 非常時シャッター開放装置は停電になった場合、屋内からの操作でシャッターを開放し脱出するためのものです。万が一の時に備えて、操作手順をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。
- この装置は非常用ですので、お子様のいたずら等には十分にご配慮ください。
- サッシ下枠の溝はつまずきやすいので、脱出の際に十分ご注意ください。
- この装置はあくまでも非常時の脱出用です。定められた用法以外での作動確認、避難訓練や、非常時の脱出で生じた破損等については保証いたしかねます。

シャッター開口の大きさにより非常開放装置が付かないタイプがありますのでご注意ください。

操作方法

○ 非常時の場合

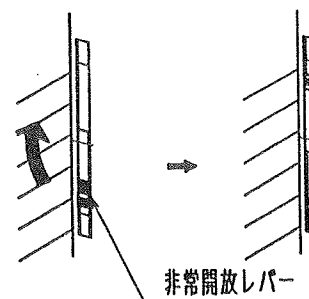
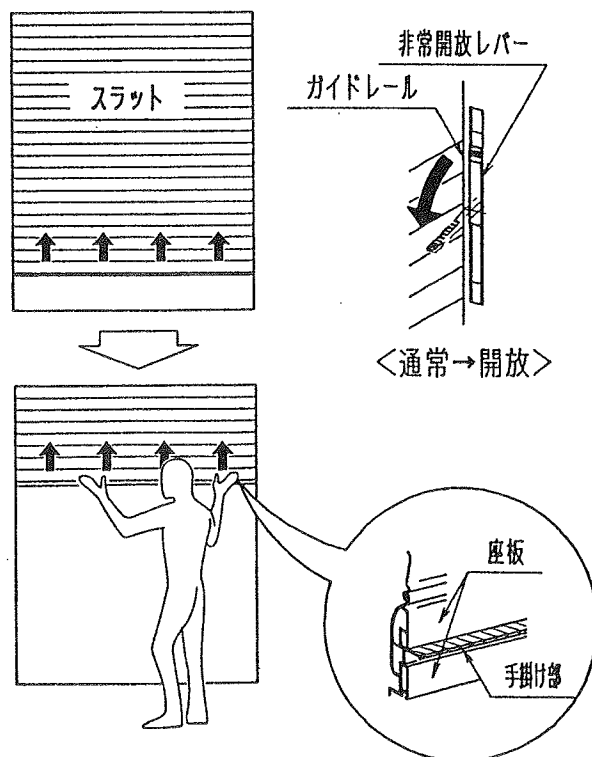
- ① サッシ障子を開き、ガイドレールについている非常開放レバーを上から下に180°回転させる。(非常開放レバーは室内側から見て右側にあります。)
- ② 座板の手掛け部に手を掛けて避難できる高さまでスラットを引き上げて脱出します。(座板の下に手を掛けて、スラットを引き上げると錠が掛かり引き上げることができなくなります。)

○ 作動確認・避難訓練

- ① 非常開放レバーを上から下に180°回転させてください。
- ② スラットの引き上げ・引き下げの確認は座板の手掛け部に手を掛けて行ってください。(座板の下に手を掛けしないでください。錠が掛かりスラットを引き上げることができなくなり、故障の原因にもつながります。)

○ 復帰方法

- ① 非常開放レバーを元の位置に戻してください。
- ② 座板の手掛け部に手を掛けてスラットの引き上げ・引き下げができないことを確認してください。(復帰させるために100mm程度は動きます。)
- ③ 操作スイッチの「」または「」ボタンを押しシャッターを動かしてください。
- ④ 全開時、全閉時にスラットが通常位置で停止することを確認してください。通常位置で停止しない場合は御連絡ください。



<開放→復帰>